

This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problem Mailbox.**

# Morton Adhesives

## (THIXON GPO) シクソン GPO

作用機能：天然ゴム（NR），スチレンゴム（SBR），クロロプレンゴム（CR），ブチルゴム（IIR）及びニトリルゴム（NBR）と各種金属を加硫接着する汎用性一液型接着剤。

代表的特性：	色	黒
	比重	1.03
	重量／ガロン（U.S.A.）	8.6 ポンド
	粘度（フォードカップNo.4）	207 秒
	“（ブルックフィールドRV7，#2，20 RPM）	600 CPS
	不揮発性固形分	30%
	安定貯蔵期間（26℃，78℉）	最低 6 ヶ月
	引火点（Seta）	27℃（80℉）

環境媒体抵抗性：正確に施された接着は、一般の二液型接着と同等あるいは、それ以上のすぐれた抵抗性をもっています。

使用法：刷毛塗り法、浸漬法又はスプレー法などで塗工できます。  
いずれの塗工法にかかわらず、十分な厚さで均一に塗ることがいい接着をもたらします。15～20ミクロン（0.6～0.8ミル）の乾燥塗工膜が適当ですが、接着しにくいエラストマーには20～35ミクロン（0.8～1.4ミル）が必要とされます。  
刷毛塗り又は浸漬法の場合は希釈なしで可能ですが、スプレー法の場合は必ず希釈して下さい。通常 1：1 が適当です。  
表面処理したきれいな面に塗工して下さい。グリットブラスト（#40または#50グリット）し溶剤脱脂したものが望ましい。塗工後、室温で20分～30分乾燥して下さい。

希釈剤：キシレン，トルエン

毒性：長時間にわたる蒸気の吸入は有害です。適切な換気装置を使用して下さい。たび重なる皮膚への附着は、皮膚を刺激します。  
飲み込んだ場合は有害かつ致命的です。吐き出させようとししないで直ちに医師に連絡して下さい。

安全性：通常の消防規定に従って下さい。  
熱源，スパークおよび裸火に近づけないで下さい。

5431-J

上記特性は当社の試験結果に基づくもので、お客様のコンパウンド配合、使用方法等によって結果は異なっております。また法律、特許を侵害する使い方をされた場合、当社は一切その責任を負いません。



株式会社 モートン・インターナショナル 工業用接着剤部

〒101 東京都千代田区神田須田町2-2 MCC 神田須田町ビル10階

TEL 03-5296-0771 FAX 03-5296-0773

## 製品安全データシート

(P-1)

整理番号 : TX-5000902

製造者情報 及び 販売者情報	会社名	株式会社 モートンインターナショナル		
	住 所	〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2丁目2番2号		
	製造担当	工業用接着剤部	責任者	戸田 欣也
	電話番号	03-5296-0771	FAX番号	03-5296-0773
	販売担当	工業用接着剤部	責任者	江口 力人
	電話番号	03-5296-0771	作成・改定	1998年4月24日

  

製品の特定	製 品 名 : シクソン GPO			
	製品説明 種 類 : ハロゲン化ポリマー系接着剤 主な用途 : ゴム/金属用の加硫型接着剤			
物質の特定	揮発成分及び含有量			
	成 分 名	CAS番号	含 有 量	備 考
	キシレン	1330-20-7	70~80 %	

  

危険有害性 の分類	分類の名称 : 引火性液体		
	危険有害性コメント : ・有機溶剤中毒を起こす恐れがある。 ・燃え易い液体である。		
応急措置	目に入った 場合	・直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。 まぶたの裏まで完全に洗うこと。 ・医師の診断を受けること。	
	皮膚に付着 した場合	・付着物を布にて素早く拭き取り、汚れた衣服や靴は直ちに脱ぐ。 ・大量の水及び石鹼又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす ・外観の異常や痛みのある場合には、医師の診断を受けること。	
	吸入した 場合	・蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の 清浄な場所で安静にし、医師の診断を受ける。 ・呼吸していない場合は、すみやかに人工呼吸を行う。	
	飲み込んだ 場合	・誤って飲み込んだ場合は、安静にして直ちに医師の診断を受ける ・嘔吐物は飲み込ませないこと。	

環境影響 情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 容器、機器などを洗浄した溶剤や水をそのまま排水溝に流さないこと。</li> </ul>
廃棄上の 注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 接着剤、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして、処理を委託する。</li> <li>・ 容器、機器装置等を洗浄した排水又は廃溶剤は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。</li> <li>・ 排水処理、焼却等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法律に従って処理を行うか、処理を委託する。</li> <li>・ 特別管理産業廃棄物に該当する対応をとること。</li> <li>・ 廃接着剤等を焼却処理する場合には、珪藻土等に吸着させて開放型の焼却炉で少量づつ焼却する。</li> </ul>
輸送上の 注意	<p>共 通：取扱い及び保管上の注意の項の一般的注意に従う。</p> <p>陸上輸送：消防法、労安法、毒劇法に該当する場合は法令の輸送に定めるところに従う。</p> <p>海上輸送：船舶安全法に定めるところに従う。</p> <p>航空輸送：航空法に定めるところに従う。</p> <p>輸 出：輸出貿易管理令に従う。</p>
主な 適用法令	<p>労働安全衛生法： 有機溶剤中毒予防規則（第2種有機溶剤） 施行令別表第1 危険物（引火性の物）</p> <p>消 防 法： 危険物第4類第2石油類 危険等級 III</p> <p>船 舶 安 全 法： 引火性液体（クラス3，3）</p>
そ の 他	<p>主な引用文献： 危険・有害物便覧（労働省安全衛生部監修）</p>
注 意	<p>製品における危険・有害性の評価は必ずしも充分ではありませんので、取扱いには充分注意して下さい。</p>

火災時の 措置	使用可能 の消火剤	水〔 〕, 炭酸ガス〔 〕, 泡〔○〕, 粉末〔○〕 乾燥砂〔○〕, その他〔 〕
	消火方法 ; ・適切な保護具（耐熱性着衣など）を着用する。 ・可燃性の物を周囲から速やかに取り除く。 ・水を消火に用いてはならない。 ・指定の消化器を使用すること。	
漏出時の 措置	・作業の際には適切な保護具（手袋、保護マスク、保護眼鏡等）を着用する。 ・流出物は密閉できる容器に回収し、安全な場所へ移す。 ・付着物、廃棄物等は関係法規に基づき処置すること。 ・付近の着火源、高温体及び可燃物を素早く取り除く。 ・着火に備え、適切な消化器を準備する。 ・火花が発生しないように、プラスチック製用具を用いて回収する。 ・大量の流出には盛り土で囲って広がり防止する。 ・河川等へ排出され、環境への影響を起こさないように十分注意する。	
取扱、保管 上の注意	取扱上の注意 ・換気の良い場所で取り扱う。 ・容器はその都度密栓する。 ・周辺で火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。 ・静電気対策のため、装置等は接地し、電気機器類は防爆型を使用する。 ・工具類は火花防止型のものを使用する。 ・使用済みウエス、カス、スプレーダスト等は廃棄する迄、水に漬けておく。 ・皮膚や目に触れたり入らないように、適切な保護具を着用する。 ・取扱い後は手や顔などをよく洗い、休憩所などに汚染保護具を持ち込まない。 ・密閉場所での作業は、局所排気装置を設け適切な保護具を着けて作業する。 保管上の注意 ・日光の直射を避け、通風の良い場所に保管する。 ・火気、熱源から遠ざけて保管する。 ・消防法の基準を遵守する。 ・自由に持ち出されることのないように、管理、保管する。	
暴露防止の 措置	設備対策 ・取扱い設備は防爆型を使用する。 ・排気装置を付けて、蒸気が滞留しないようにする。 ・屋内作業の場合、作業者が直接暴露されない設備とするか、局所排気装置等により作業者が蒸気などの暴露を避けられる設備とする。 ・液体の輸送、攪拌、汲み上げ等を行う装置については、アースを取ること。 ・取扱い場所の近くには高温、発火源となるものが置かれていない配置にする。 ・タンク内部の密閉場所で作業する場合は、送気マスクを着けるか、底部迄十分に換気出来る装置を設置して行う。	

暴露防止の 措置	保護具	呼吸系の 保護	・有機ガス用防毒マスクを着用する。 ・密閉された場所では送気マスクを着用する。		
		目の保護	・保護メガネを着用する。		
		皮膚の保護	・有機溶剤等が浸透しない材質の手袋を着用する。		
		その他	・静電塗装の場合は、通電靴を着用する。		
C 製品の物理 ／化学的 性質	状 態	液体 [ O ] , 気体 [   ]			
		固体：固形状 [   ] , 粉末状 [   ] , ペースト状 [   ]			
		色 : 黒色			
			沸 点 : 138 °C    蒸気圧 : 10 mmHg (32°C) キシレン 密度 (比重) : 1.03 固型分 : 29 % その他 :		
危険性情報	製品特数	引火点 : 27 °C , 発火点 : 463 °C			
		爆発限界 : (下限) データなし (上限) データなし			
	反応性 安定性	保管取扱い条件 : 情報を有していない。 (温度、光等)      但し、5～27°Cで保管して下さい。			
		接触混合による危険性 : 情報を有していない。			
		加硫による有害ガス発生 : 情報を有していない。			
	その他の危険性情報 : 低所に滞留し、爆発性混合ガスをつくりやすい。				
有害性情報	組 成 物 質 名	管理濃度	ACGIH(TLV)	そ の 他	
	キシレン	100 ppm	100 ppm		
	その他の有害性情報 : 目、鼻、のどを刺激し、接触による皮膚炎に注意する。 製品に関する有害性情報 : 製品としての安全性試験は行っていない。				

# (Metalock F-10) メタロック F-10

メタロック F-10 は、異種ゴム相互接着、ガラス繊維とゴム接着、プラスチックとゴムの接着、金属とゴムの接着等の多目的用途にご使用いただける加硫接着剤です。

## 性 状

外 観	黒 色 液 体	主 溶 剤	トルエン キシレン
固 型 分	18 ~ 22 (%)	希釈溶剤	トルエン キシレン
粘 度	200 ~ 500 mPa·s (20℃)	引 火 点	15.5 °C
比 重	0.92 ~ 0.96		

## 用 途

- A. 異種未加硫ゴム間の加硫接着 及び、加硫ゴムと未加硫ゴム間の加硫接着
- B. ガラス繊維類、プラスチック等と未加硫ゴムとの加硫接着
- C. 金属 と 未加硫ゴムとの加硫接着

## 接着可能なゴム、繊維、プラスチック

- NR、SBR、BR、CR、NBR、CSM、IIR、EPDM、H-NBR
- ガラス繊維類、ナイロン樹脂、フェノール樹脂、PVC、等

## 使用 方法

- A. 異種未加硫ゴム間の加硫接着 及び、加硫ゴムと未加硫ゴム間の加硫接着。  
被着ゴムの片面又は、両面にF-10を塗布、乾燥後 貼り合わせ加硫接着  
加硫ゴムの場合、表面をバフ掛け後、溶剤で清浄化しておく と 接着は向上します。
- B. ガラス繊維類と未加硫ゴムとの加硫接着。 (RFL処理ガラス繊維も可)  
ガラス繊維類にF-10のを塗布、乾燥し、未加硫ゴムを加硫接着。
- C. プラスチックと未加硫ゴムとの加硫接着。  
プラスチックの表面を溶剤等で脱脂後F-10を塗布、乾燥し、未加硫ゴムを加硫接着。  
プラスチックとの接着が不十分なときは、下塗接着剤としてメタロック PA、PA-3375、N-23  
をご使用下さい。
- D. 金属と未加硫ゴムの加硫接着。  
F-10 一液では、黄銅類以外の金属との接着性は低いため、金属表面を粗面化处理等で、  
清浄処理後 下塗接着剤としてメタロック P、PA、PA-3375のいずれかを塗布後、F-10を  
塗布乾燥します。金型等にセットし、未加硫ゴムを圧着加硫接着。

## 取扱上の注意事項

メタロック F-10 は、労働安全衛生法による第2種有機溶剤を含有しています。作業所の換気等には充分注意して下さい。消防法第4類 第1石油類ですので、火気厳禁 をお願いします。皮膚に付着したときは、直ちに溶剤等で拭き取り石鹸で洗浄して下さい。

# 製品安全データシート

19077 F-10

Page 1/2

製品名：メタロック F-10

国連分類：クラス 3 (引火性液体)

国連番号：1133

作成・改訂 1996年11月8日

製造者情報

会社名  
所  
部門

株式会社 東洋化学研究所  
兵庫県西宮市西宮浜 1-4-2  
研究部

Tel. 0798-33-6213

Fax. 0798-33-6214

物性の性質

色：黒色液体  
比重 (d<sub>4</sub><sup>20</sup>)：200 - 500  
比重 (Mg/m<sup>3</sup>)：0.92 - 0.96

固型分 (%)：18 - 22  
主溶剤：キシレン、トルエン  
希釈溶剤：キシレン、トルエン

物質の特定

単一製品・混合物の区分：混合物 (組成は下記)

化学名	含有量	官報公示番号 (化審法)	CAS No.
キシレン	50 - 60 %	3 - 3	1330-20-7
トルエン	20 - 30 %	3 - 2	108-88-3
ポリメチルメタクリレート類	5 - 15 %	6 - 1089	68037-39-8
ゴム薬品類	0 - 10 %	9 - 1884	9003-34-3
合成樹脂類	0 - 10 %	7 - S72	9016-87-9

危険・有害性の分類：引火性液体・その他の有害性物質

危険性情報

危険性：引火しやすい液体。溶剤蒸気と空気が混合して爆発性気体を形成しやすい。

反応性：通常の取扱条件においては、安定。

品名	引火点	発火点	爆発範囲 (空気中)	
			下限	上限
製品	18.0 °C	400 °C 以上	-	-
キシレン	21-29 °C	482 °C	1.0 %	6.0 %
トルエン	4.4 °C	480 °C	1.2 %	7.1 %
ポリメチルメタクリレート類	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない
ゴム薬品類	236 °C	該当しない	該当しない	該当しない

有害性情報：溶剤の蒸気を吸入したとき、めまい、頭痛等の症状を起こすことがある。

成分名	刺激性 (皮膚、眼)	急性毒性
キシレン、トルエン	眼に中程度の刺激性、皮膚にも弱刺激性有り。まれに粘膜の炎症や湿疹を起こす。高濃度では、麻酔作用を生じる。	キシレン、ラット： 経口 LD <sub>50</sub> 4300mg/Kg トルエン、ラット： 経口 LD <sub>50</sub> 5000mg/Kg
ポリメチルメタクリレート、 ポリイソシアネート	皮膚に付着したままでは赤く腫れることが有る。	ラット：経口 LD <sub>50</sub> NA

環境影響情報：現在のところ知見なし。

暴露防止処置

設備対策：局所排気装置等の排気のための装置を設置する。

成分名	管理濃度	許容濃度 (日本産業衛生学会)	ACGIH	
			TLV-TWA	TLV-STEL
キシレン	100 ppm	100 ppm (435 mg/m <sup>3</sup> )	100 ppm (435 mg/m <sup>3</sup> )	150 ppm (655 mg/m <sup>3</sup> )
トルエン	100 ppm	100 ppm (375 mg/m <sup>3</sup> )	100 ppm (375 mg/m <sup>3</sup> )	150 ppm (560 mg/m <sup>3</sup> )
ポリメチルメタクリレート	該当しない	未設定	未設定	未設定
ゴム薬品類	該当しない	未設定	未設定	未設定
合成樹脂類	該当しない	未設定	未設定	未設定



## 取り扱い及び保管上の注意

- 取り扱い : 火気厳禁。電気機材は、防爆構造にするほか、静電気、スパーク等による着火源を生じないようにする。適切な保護具を着用する。
- 保管 : 直射日光を避け、容器を密閉して冷暗所に保管する。
- その他 : 労働安全衛生法、毒劇法等の法令に定めるところに従う。

## 輸送上の注意

- 陸上輸送 : 容器に漏れないことを確認し、転倒、落下、損傷がないよう積載し、防止を確実に行なう。溶剤を含有しているため、火気厳禁。
- 航空輸送 : 「危険・有害性の分類、取り扱い及び、保管上の注意」の項に記載に関する一般的な事項による。
- 船舶輸送 : 航空機による輸送においては、I n d ー マーク入りの容器にて輸送する事。

## 廃棄上の注意

- 産業廃棄物(廃油と廃カスチロール類の混合物)として、許可を受けた専門業者に依頼する。
- 焼却時にガスの発生を伴うので、焼却設備には、排ガス処理設備が必要である。
- 乾燥し、固形状になったものは、廃カスチロール類として同様に処理する。
- 空容器を廃棄するときは、内容物を完全に除去しておく。

## 応急処置

- 目に入った場合 : 直ちに流水でよく洗眼し、ただちに 眼科医の手当てを受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 付着物を拭き取り、水、石鹼でよく洗う。皮膚にかゆみ、炎症を生じたときは、速やかに医師の手当てを受ける。
- 吸入した場合 : 患者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静、保温に努め、速やかに医師の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合 : 水で口の中を良く洗い、直ちに医師の手当てを受ける。無理に吐き出させない事。

## 漏出時の処置

- 多量に漏出した場合、漏出場所の周辺にはロープ張るなどして立入禁止する。
- 付近の着火源となるものを速やかに取り除き、消化機材を準備する。漏出液の流出を土砂等で防ぐ。
- 少量の場合は、土砂、ウエス等で吸着させて、密閉できる容器に回収する。
- 作業の際は、必ず保護具を着用する。

## 火災時の処置

- 消火方法 : 付近の着火源を断ち、保護具を着用して風上から消化する。
- 消火剤 : 粉末、炭酸ガス、泡

## 主な適用法令

- 労働安全衛生法 : 引火性の物
- 有機溶剤中毒予防規則 : 第2種有機溶剤等
- 消防法 : 第4類 第1石油類 (危険等級 II)
- 毒物劇物取締法 : 劇物
- 船舶安全法 : 中引火点 引火性液体(クラス 3.2)

## その他

- 参考文献
- 1) 国際化学物質安全性カード
  - 2) 有機溶剤作業主任者テキスト
  - 3) 製品安全データシート指針 (日本化学工業会)
  - 4) 化学物質等の危険有害性等表示制度 (労働基準調査会)
  - 5) 化学物質安全性情報の提供について (食品薬品センター)
  - 6) 日本産業衛生学会「許容濃度の勧告」産業医学 34巻 1992

危険・有害性の評価は、必ずしも充分でないので、取扱には充分注意して下さい。

## TRANSLATION

### THIXON GPO

#### A:

Typical Properties:	Color	black
	Specific Gravity	1.03
	Weight per gall(U.S.A)	8.6 lb
	Viscosity(Ford Cup No.4)	207sec
	Viscosity(Brook Field RVT, #2, 20RPM)	600CPS
	Fixed Solids Content	30%
	Stable Storage Period(26C, 78F)	minimum six months
	Flash Point(Seta)	27C(80F)

#### B:

Product	Trade name:	THIXON GPO
	Classification:	Halogenated polymer adhesive
	Main Application:	vulcanizable adhesive for rubber/metal
Contents	Vaporization moiety and Content	
	Xylene	70~80%

#### C:

##### Physical/Chemical Properties

Liquid

Color: black

Boiling Point: 138C

Vapor Pressure: 10mmHg (32C) Xylene

Density (Specific Gravity): 1.03

Solids Content: 29%

### Metalock F-10

#### D:

Properties:	Appearances	black liquid
	Solids Content	18~22 (%)
	Viscosity	200~500mPa s (20C)
	Specific Gravity	0.92~0.96

Main Solvent	Toluene	Xylene
Diluent Solvent	Toluene	Xylene
Flash Point	15.5C	

**E :**

Product	Mixed Adhesive(Composition as follows :)	
	Xylene	50~60%
	Toluene	20~30%
	Halogenated Polymer	5~15%
	Rubber Chemicals	0~10%
	Synthetic Resins	0~10%